

**CSVデータ**を利用して帳票機能を外付け！  
**高速開発・ノンプログラミング開発・安価なシステム構築**を可能に

## ユーザー環境（シンクライアントの場合も含む）で行う帳票印刷に大活躍

ルックアップは、風神レポートでデザインした帳票を印刷するための、運用ツールです。CSVデータを利用したオンデマンド帳票印刷のため、ユーザーシステムは、CSVデータの出力さえできればOK！

パッケージや汎用機の帳票をカスタマイズする場合、プログラムを変更するという一般的な方法ではコストが増える一方です。しかしルックアップなら、CSVさえ出せば良いので、帳票カスタマイズなのに低コスト！しかも、ノンプログラミング！だからパッケージや汎用機からの帳票出力に最適です。BIツールで収集したデータの帳票化にも！



### 特長1 CSVデータをノンプログラミングで印刷

通常、帳票の印刷には、「印刷するためのプログラム」を組み必要があります。（弊社のビューア、ツールを利用する場合も、印刷するためのユーザープログラム構築が必要。）

しかし、ルックアップ自体がその機能を備えているため、ノンプログラミングで印刷できます。印刷するためのプログラムを別途組む必要が無く、その分、システム構築にかかるコストを削減できます。



### 特長2 フォームとデータを選んで印刷できる（手動/自動）

- 手動で選択：
  - ・帳票のフォームもデータも、印刷前にしっかり確認した後印刷したい場合（運用例B）
  - ・場合に応じて、フォームとデータの組み合わせを変えて印刷したい場合（運用例B）
- 自動で選択：
  - ・予め決めておいたフォームとデータの組み合わせで、手間無く印刷したい場合
  - 監視フォルダ機能を利用（運用例A） / JOB登録機能を利用（運用例B）

#### 運用例A（監視フォルダ機能を利用）



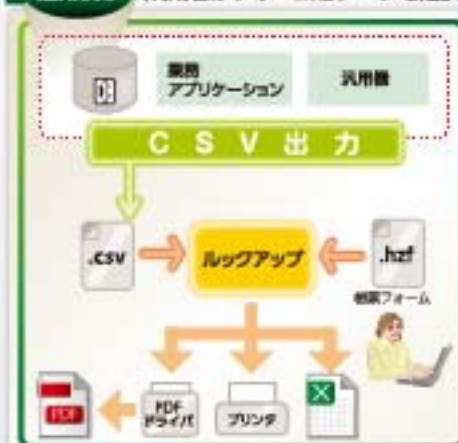
**CSVファイルを出力するだけ！あとは自動で印刷したい**

#### 監視フォルダ機能

ルックアップが監視しているフォルダにCSVファイルを出力すると、自動的に帳票を印刷。予め監視フォルダ設定でフォームファイルとCSVデータの組み合わせを登録するだけ。データベースや汎用機のデータの帳票カスタマイズにも有効です。

- ※ 監視フォルダは1フォルダのみ設定可能
- ※ 監視フォルダでの印刷は1日1回まで（1PC起動につき100回まで）
- ※ 他社IPアドレスに出力すれば別PC出力も可能

#### 運用例B（利用者がフォームとデータを選択）



**印刷する前に利用者がチェックしたい**

CSVファイルとhztファイルは、  
 ・利用者が手動で選択する方法  
 ・JOB登録機能を使う方法  
 の2つの方法があります。

#### JOB登録機能

CSVデータとhztファイルの組み合わせを、予めJOBに登録。印刷時に、データとフォームの組み合わせを毎回選択する手間が省けます。

#### 運用例C（BAT処理によるプログラム連携）



**定時のバッチ処理やアプリケーションから起動したい**

#### BAT処理の流れ

- ルックアップを起動
- フォームとデータを指定
- 印刷

帳票のフォーム作成から印刷まで、全てがノンプログラミング！  
フォームは、別売りの風神エディターでデザイン。マウス操作とプロパティの設定だけで作成でき、まるで PowerPoint 感覚。フォームにデータをつなぐのもドラッグアンドドロップでOK。プログラミングの知識は不要です。

プログラミング初心者でも簡単に帳票をデザインできるので、帳票の内製化による「コストの削減」を可能にします。

## ツインプリンティング機能

1回の出力処理で同時に2つのプリンタに同じイメージを出力する機能です。例えば、第二の出力で、PDF出力ドライバを指定すると、電子帳票を作成！帳票の管理や検索がスムーズに。

また、通常罫線付き用紙に印刷する帳票を別の白紙用紙に印刷したり電子帳票化すると、データだけ表示されて罫線がなく見難いですが、ツインプリンティング機能ならOK！下書き画像表示選択により、下書きデータ付きで出力！帳票として見易くなります。

※ツインプリンティング機能には、監視フォルダ設定またはJOB登録が必要です。



風神レポートには、運用をしていく時に発生するこんなことができたらあんなことができたらを満たす機能も充実しています。

例えば、住所シールを印刷するとき、前に印刷した用紙の残りが多いと「再利用したい！」と思いますよね？そんな時も大丈夫。風神ルックアップならシールの印刷開始位置を指定するだけで用紙の途中からの印刷もできます。

また、風神レポートには、データに含まれる情報から伝票を切り替えて印刷する機能があります。このとき、ドットプリンタが1台で用紙を切り替えて印刷しているなら、用紙の切り替え処理が必要となります。風神ルックアップでは、用紙の切り替えのタイミングを通知し、切り替えが済んだら印刷を再開する機能も完備。

これらは通常、印刷開始位置に合わせてデータを作り変えたり、システム側で制御するなど調整が必要になります。風神レポートであれば、ノンプログラミング。上位のシステムと疎結合の状態でお客様の要望に応えます。



## ルックアップ

※最新の稼働環境については <https://www.icon-co.jp/Hoozin/shiyo> を参照ください。

環境	備考
対応OS	Windows 7, 8.1, 10
取込データ	CSV / DB (ADO 経由)
機能	備考
■出力方法	印刷、Excel ファイル出力 ※ Excel ファイル出力は BAT 処理や監視フォルダ機能では出力不可
■監視フォルダ機能	監視したフォルダーに CSV ファイルが入った時点で自動的に処理します。 <input type="checkbox"/> 監視可能フォルダ数：1フォルダー <input type="checkbox"/> 処理可能回数：1起動につき 100CSV ファイルまで <input type="checkbox"/> 出力プリンターの指定 <input type="checkbox"/> ツインプリンティング機能 (1回の CSV 出力で 2つのデバイスに出力可能。プリンターと電子帳票の双方に出力など) <input type="checkbox"/> CSV ファイル名にワイルドカード (前方一致) <input type="checkbox"/> 処理方法：直接印刷、確認後印刷、確認のみ <input type="checkbox"/> 処理後の画面表示：そのまま、表示を消す
■JOB 登録機能	データとフォームの組み合わせを登録しておくことで手動で選択する手間が省略できます <input type="checkbox"/> 出力プリンターの指定 <input type="checkbox"/> ツインプリンティング機能 (1回の CSV 出力で 2つのデバイスに出力可能。プリンターと電子帳票の双方に出力など) <input type="checkbox"/> 処理方法：直接印刷、確認後印刷、確認のみ
■BATファイルを使用した印刷	BAT ファイルを実行すると、ルックアップを起動し、指定したフォームとデータで処理します。
■シールの開始位置	途中まで使用したシールラベルを再利用するときに、その開始位置を指定します。
■下書き画像表示	罫線付きの伝票にあてうち印刷を行うときに、プレビュー画面で下書き画像を表示します。
■伝票用紙切り替え案内	スイッチフォーム機能を使って1つの CSV ファイルで複数の伝票に切り替えて印刷する場合に、用紙の切り替えをお知らせします。

## 風神レポート製品 / サービス 一覧

※価格については <https://www.icon-co.jp/Hoozin/price/> を参照ください

製品名	ライセンス	備考
風神ルックアップ	10ユーザーまで	シンクライアントの場合には、利用するユーザー数のライセンスが必要です。
開発キット	プロフェッショナル版	1開発ユーザー
	エンタープライズ版	10開発ユーザーまで
年間保守サポートサービス		内容
開発キット	プロフェッショナル版	メールによるお問い合わせ、メジャーバージョンアップなどを特別価格でご提供。
	エンタープライズ版	

風神レポートは株式会社アイ・コンの登録商標です。Windows, WindowsVista, 7, 8.1, 10, .NET, Excel, PowerPoint, VisualBasicなどは、米国 Microsoft Corporation の、商標。日本およびその他の国における登録商標から引いた登録です。Adobe, Adobe Acrobat, Adobe Reader, PDF は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) およびその子会社の各国での登録商標または登録です。その他の商標はそれぞれの権利者に登録されています。



開発・販売元 **株式会社 アイ・コン** <https://www.icon-co.jp/Hoozin/>

■本社 岡山県倉敷市連島町連島1887-1 TEL:086-465-9098 FAX:086-465-9238  
 ■東京事務所 東京都港区芝浦3-20-8-1002 TEL:03-5439-6455 FAX:03-5439-6456  
 購入前問い合わせ窓口: info@icon-co.jp